

2024年度改選 役員候補者宣伝広報(記載は受付順)

2024年5月5日 一般社団法人 大阪府作業療法士会 選挙管理委員会

理事候補	ハナダ ケイスケ 花田 恵介	四條畷学園大学リハビリテーション学部
	僭越ながら、大阪府作業療法士協会の理事に立候補いたします。医療・介護における作業療法の需要はある一方、作業療法士を志す高校生が減少してきているように思います。このような乖離を是正するためには、大阪のOT養成校が叡智を結集し、相互に連携を強化して、作業療法士を志す高校生の発掘、新人OTの育成、リカレント教育に至る一貫したシステムの構築が必要であると考えます。まずは、養成校が学生の相互交流を促すとともに、現状と密に交流できる関係を作り、大阪で学ぶ作業療法学生の涵養を育てていく必要があるように思います。また、地域包括ケアシステムや指定規則の変遷の中で、現在の養成校が地域にどう貢献するかが求められています。養成校と現場がこれまで以上に繋がり、地域問題解決型の科目を展開していくことが求められています。私のような若輩者1人で成し遂げられるようなことはありませんので、ぜひ皆様のお力添えを賜りたく存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。	
	マツシタ タクヤ 松下 卓也	大阪警察病院
	今期は各部局と連携し会費納入/研修会会費の払い込みをWebシステムを利用して実現することができました。今後も会員/非会員の皆様が利用しやすいシステム構築を各部局と進めていきたいと思っています。また、養成校学生、府民に府士会を認知していただき未加入の方には少しでも魅力を感じていただけるような府士会にしたいと思っています。 そして、今後予定されている日本作業療法士協会との「協会=士会員」をスムーズに行うために府士会事務局機能の強化(ハード面:各部局で管理している会員情報の一元管理システム導入、ソフト面:各部局担当者/事務員の負担軽減を目的に各書類のテンプレート書式化や導入)を進めていきたいと思っています。また、協会と47都道府県士会が事務局長レベルで繋がり、連携や情報共有を強化することを目的とした「全国事務局長会議(仮)」の設置構想を進めていきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。	
タマル ヨシキ 田丸 佳希	森ノ宮医療大学	
私は、作業療法のさらなる発展の為に、教育システムのブラッシュアップと、作業療法の社会的な課題の整理・ニーズに対する迅速かつ具体的な対応が重要であり、作業療法の持つ価値をしっかりと社会にアピールしていくことが急務であると感じている。これら重要課題に対して、理事として積極的に取り組んでいきたい。		
ジンオ アキヒロ 神尾 昭宏	社会医療法人 大道会 森之宮病院	
現在学術局と福利厚生部を担当させて頂いております。 来年度より、学術局ではPT士会、ST士会と合同で研修会を実施する予定となっており、福利厚生部ではコロナ後、初の対面での入会説明会を企画しております。引き続き、府士会活動に尽力したいと考えておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。		
アサダ ケンゴ 浅田 健吾	株式会社colors of life 訪問看護ステーション彩	
私はこれまで、地域局の担当理事として活動させて頂きました。これまでの活動を通して、地域の中で作業療法に対する期待とニーズを強く感じてまいりました。引き続き、作業療法がより良い地域作りに寄与できる府士会体制作りに尽力したいと考えております。それと同時に、若手や中堅層がもっと活躍できる場・機会の創出も図りたいと考えています。何卒、よろしくお願いいたします。		

理事候補

ムタ ヒロユキ 牟田 博行	介護老人保健施設 竜間之郷
<p>2022-2023は社会局長として作業療法の啓発や推進に関する事業に関わりました。府士会の組織率向上のため、引き続き立候補しました。どうぞ、よろしくお願いいたします。</p>	
ツジ カオル 辻 薫	学校法人薫英学園 大阪人間科学大学
<p>代議員、ブロック代表、ブロック委員の皆様と話し合い、地域で活躍する作業療法士や病院・施設がもつ強みを引きだし、繋ぎ、成熟したブロック活動へと牽引する役割を果たします。摂津市、大阪市、大阪府の教育委員会委員として、乳幼児期から高等教育キャリア支援まで、専門的立場から行政機関と連携を継続し士会活動に貢献します。誰もが、わくわく参加できる士会活動になるよう新たなステージに押し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。</p>	
タブチ ナルオミ 田淵 成臣	大阪回生病院
<p>私は4年間大阪市北ブロック長を務めていました。今回作業療法士の存在を多くの人に知ってもらい、より作業療法士が活躍する社会を作りたいという想いから立候補致しました。よろしくお願いいたします。</p>	
キセ ケンジ 木瀬 憲司	ボバース記念病院
<p>大阪のOTの学ぶ場の整備、とくにアフターコロナの流れに適應して「楽しく」「最適に」学びの環境を整えていきたいと考えます。</p>	
ソノヤマ マユミ 園山 真弓	篤友会リハビリテーションクリニック
<p>理事を3期6年させて頂きました。広報部や事業部を通してOTの普及活動を微力ながら進めてきました。ホームページの運営や公式LINEの作成、新入会の方に向けたチラシを毎年更新するなど、会員の方にとって少しでも有意義な情報が手元に届くよう今後も頑張らせて頂ければと考えています。</p>	
イグチ トモヤ 井口 知也	大阪保健医療大学
<p>初めて理事に立候補します。これまで学術部の代表をさせて頂きました。学術は職能団体の礎となるものです。過去の経験の中で作業療法士には学術面のアピールの弱さがあると感じております。作業療法士の学術面を強化しながら、我々が持ち合わせる知見や技術を大阪府民の健康へとつなげていきたいと考えている次第です。学術活動を通じてそれをアピールする活動に尽力させて頂ければ幸いです。</p>	

理事候補

ナガタ サクマ 永田 作馬	医療法人 大植会 葛城病院
<p>4期目理事として立候補致します。 会員が何を求めているのか、どうすればもっと士会活動への参加が促進されるのか、ブロック長や代議員と連携してインタラクティブな組織作りに貢献したい。</p>	
フジワラ タロウ 藤原 太郎	株式会社和ごころ
<p>この2年間、副会長として、会長のサポートを行うとともに、地域共生の推進として、特別支援教育・認知症支援推進・地域包括ケアチームの連携を図り、分野を超えて府民に作業療法を届けられるよう尽力してきました。今後、医療・介護・教育・職業・保健と様々な分野で作業療法士が求められてきます。そのためにも、より一層会員の皆さまの声を大切に作業療法の学術や普及啓発の発展を目指すとともに組織率を向上できる体制作りに努めていく所存です。</p>	
ハヤシ タツヒロ 林 辰博	大阪医療福祉専門学校
<p>これまで災害支援に関わってきました。昨年度には、JRATから支援スタッフの研修が整備され、さらに、支援の方が明確になってくると思います。関西では南海トラフ地震が、今後起こると予想されており、その際の体制作りなど、引きつづき関わっていきたいと思います。</p>	
カワムラ アキヨ 川村 明代	公益財団法人 浅香山病院
<p>私はこれまでに、地域局ブロック推進部堺ブロックにおいて、分野を越えた横の繋がりを作ったり、社会局作業療法推進部において、一般の方向けに、作業療法の普及・啓発を行ったりしてきました。これらの経験を生かしてさらなるネットワーク作り、会員増や地域に向けた活動など、大阪府作業療法士会の活性化に寄与したく、理事に立候補しました。よろしくお願いたします。</p>	
オオイシ カズヤ 大石 和也	株式会社LICOS
<p>私は、回復期病院、訪問看護ステーション、市役所(総合事業、地域リハビリテーション活動支援事業、認知症予防などを担当)にて勤務してきました。 これまでの経験をいかし、府士会員、地域住民、自治体担当者、その他関係団体との架け橋となり、関係をより深めていく活動を理事として推進していきたいと考えています。</p>	
イシマル ダイキ 石丸 大貴	大阪大学医学部附属病院/大阪大学医学系研究科精神医学教室
<p>理事2期目として立候補させて頂く石丸大貴と申します。今期は、機関紙編集部と学術部の担当を務めて参りました。初めての任期で至らぬ部分も多々ありましたが、大阪府作業療法士会の学術的レベルの向上、ならびに会員の皆様に有益な情報を少しでも提供できるように活動を進めてきました。引き続き、学術的側面の充実を図りつつ、学会や機関誌を通して会員の皆様が貴重な実践を発信したり、また共有できるように働きかけて参りたいと思います。</p> <p>私自身作業療法士10年目と若輩者ではありますが、若手の意見や考えを、士会活動・体制に少しでも反映できるように適進して参ります。何卒宜しくお願い致します。</p>	

理事候補	キシムラ アツシ 岸村 厚志	大阪河崎リハビリテーション大学
	機会が頂ければ、事務局の機能を整えていきたい。	
	ナカムラ アイコ 中村 愛子	大阪整肢学院
地域局という、直接府民の皆様と関わりを持てる部署を担当し、作業療法士が必要とされている事、その中で作業療法士が活躍できる場所がまだまだある事、を実感しました。また、反対に知られていない事も実感しました。 作業療法士ができる事を発信していく事と、必要とされている場所に、作業療法士が安心して入り、作業療法を提供できるような機会を作れるよう、取り組んでいきたいと思ひます。		
監事候補	タナカ アユミ 田中 歩	介護老人保健施設ヴァンサンク
	府士会員さんが、やりがいをもって楽しく働けるサポートができれば嬉しいです。そのための組織づくり、仕組みづくりに取り組み、活躍できるOTをたくさん発掘したいと思ひます。	
	マツシタ フトシ 松下 太	森ノ宮医療大学
このたび監事に立候補しました松下太と申します。 私は理事をトータル12年間、副会長を6年間務めさせていただきました。これまでの経験を活かし、監事として大阪府作業療法士会発展のため、そして大阪府民のため、微力ながら尽力させていただきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。		
セキモト ミツシ 関本 充史		
株式会社リニエL		15年近く理事・副会長・会長として作業療法の普及発展できるように努めて参りました。20才代・30才代が半数をしめる当会。若い世代が自分たちの声をあげられるよう、自分たちの手を変えていけるよう取り組んで参りました。次の世代が活躍出来る場・環境を整えられるよう、サポートするために、監事に立候補致します。